

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	港区立児童発達支援センター		
○保護者評価実施期間	令和 6年 12月 6日		～ 令和 6年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和 6年 12月 6日		～ 令和 6年 12月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様やお子様のご相談内容に合わせ、専門職によるアセスメントを実施し、個別支援計画を作成しています。	お子様が、生活の中でご自分の力を無理なく発揮できるよう、発達段階や特性に合わせた活動内容の設定や環境・関わり方の工夫を行っています。同時に、保護者様ともお子様についての情報を共有し、保護者様の不安を支える取り組みを行っています。	引き続き、お子様や保護者様のご心配やご不安を受け止め、ばお内で情報共有を行いながら、より安心して力を発揮できる支援を行ってまいります。
2	詳しいアセスメントシートや個別支援計画書のまとめを作成し、保護者様と共有しています。	保護者様を介してアセスメントシートや個別支援計画書を学校や他事業所などの所属機関、医療機関や相談機関と共有することをお勧めしています。地域の中でお子様らしく過ごせる場を広げていく一助となるよう、記載内容を工夫しています。	引き続き、お子様や保護者様のお役に立てるアセスメントや支援を実現できるよう、各職員の専門性を生かし、チームで取り組んでまいります。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	相談申し込みのお電話から、実際に来所してご相談いただくまでの間に、待ち時間があります。	職員数や業務量と比較して、ご相談のご希望が多いことが考えられます。	必要に応じて、実際に来所いただく前に事前に、お電話でご相談に応じるなど、できる支援を行うよう取り組み始めています。
2	有期限での支援を提供しているため、長い期間の支援のご希望に沿うことが難しい状況です。	ご相談、ご利用のニーズがある区民の皆様に広くご利用いただくため、期限を設定しています。	アセスメントの結果や支援の内容を画面にしてお渡しし、保護者様のご判断のもと、関係機関と共有していただけるようにしています。学校や医療機関、地域の事業所など、当センターの支援に留まらず、必要に応じて地域の関係機関と連携して支援していけるよう配慮しています。
3			